

「佐呂間スキースポーツ少年団」

まちで輝いている人たちを紹介します

佐呂間スキースポーツ少年団は、1990年にスキー協会、父母の皆様のご尽力により結成されました。

現在、小中学生9名の団員が町営スキー場を拠点として活動しています。

コーチのもと週2回ナイターで練習を行っています。とても寒いですが、子供たちは寒さをも



のともせずに元気一杯練習に励んでいます。

技術向上を目指す基礎スキー、タイムを争うアルペン競技、ジュニアバッジテストなどそれぞれの目標に向かって日々努力しています。

2月下旬にはジュニアバッジテスト、3月下旬には留辺蘂にて記録会への参加を予定しています。

スキーを通じていろいろなことを学んでもらえればと思っています。

あとがき

静かに明けた平成27年、心穏やかに迎えられたでしょうか？

成人式では若い力を感じ、また春高バレー全国大会でも高校生の活躍と力を出し切った涙は東京オリンピックへの期待を感じさせるものでした。

これからの日本を担っていく子供たちを私たち世代が育て、後押しできるような環境を整えていくためにも、私たち自身が一歩ずつ努力して次の世代に紡いでいく必要があります。

少子高齢化といわれているところですが、佐呂間の土地、海、木を守り育てていける力とそれができる環境を整えていく努力を惜しまないようにしていくことが必要です。

財産は物だけではありません。人と人とが結び合って、様々な仕事がつながって話ができる。こんな小さい町だから手をつないでいくことの大切さ、その姿を佐呂間に住む大人としてお手本になればと思います。

(三田真美)